

3月13日(水) 12:45～13:45 G会場

株式会社リバネス ランチョンセミナー
植物研究者が活躍するアグリガレッジ研究所

主催：株式会社リバネス

リバネスでは2013年より知識創業研究センター(I2K)を設立し、世界中に散在する知の集約と、それらを掛け合わせることで新たな価値を創出する研究を行ってきました。その中で藻類や植物の可能性の探索と有効利用、農林水産と食・栄養に資するものなどに特化した研究を進めるべく、2016年よりアグリガレッジ研究所を立ち上げました。本研究所では、植物研究者が、独自研究だけでなく大学・企業・ベンチャーとの共同研究や受託研究に取り組んでいます。今回は、メンバーと研究事例について紹介します。

このセミナーは日本語で行われます。

※先着165名様までにお弁当をご用意しています。事前申し込みは不要です。



Leave a Nest

株式会社リバネス
The Knowledge-based Platform

リバネスの社名は「Leave a nest = 巣立ち」に由来します。株式会社リバネスは、「科学技術の発展と地球貢献を実現する」という理念のもと、そこに集まる専門知識や技術・人などつなぎ、組み合わせることによって社会に新たな価値を創出する、研究者集団です。4つのプロジェクトを中心に、国内外で活動を展開しています。

◇教育応援プロジェクト：中高生の・先生の研究活動を大学・企業で応援する

産業界が中心となって行う科学教育活動のプラットフォームです。次世代の研究者を育成するために、研究をベースにした教育プログラムを開発し、国内外で活動を展開しています。

◇人材応援プロジェクト：若手人材の研究キャリアを大学・企業で支援する

いままでは学校、大学、企業単位で閉じた人材を育成していた時代でしたが、これからは新しい「人材育成のオープン化」によるイノベーション創出時代に突入したのではないのでしょうか。「人材応援プロジェクト」は、個人のQ(課題)とP(情熱)を共に具体化することを通じて自らも成長する人を生み出していくためのプラットフォームです。

学生・ポストドクの人材育成プログラム「Science Bridge Leader」や、企業と研究者が共に未来を発見するための場「キャリアディスカバリーフォーラム」などを仕掛けています。

◇研究応援プロジェクト：研究者の研究・開発技術移転を企業と加速する

産業界も巻き込んでアカデミア研究の活性化、若手研究者の成長を促進することで、科学技術を一步先のフェーズへと進める研究の種を作り、研究を推進するためのプラットフォームです。若手研究者のための研究助成「リバネス研究費」、企業との共同研究推進プラットフォーム「L-RAD」などを仕掛けています。

◇創業応援プロジェクト：大企業の新規事業をベンチャー・大学と創出する

研究開発をともなう技術領域に特化したシードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER」を通じて、アカデミアに眠るシーズを見出し、事業化するための支援を大企業と共に行います。さらに、ベンチャーと連携した企業内での新規事業の立ち上げなど、0から1を生み出すための仕組みづくりを行なっています。

ホームページ：<https://lne.st/>

1 日目・昼休み

ランチョンセミナー

3月13日(水) 12:45～13:45 N会場



PCPランチョンセミナー

「PCP 60年の歩み：過去, 現在, 未来へ」

主催：PCP編集委員会

協力：OUP

【言語】 英語

植物科学関連ジャーナルのTOP 8%にランクインしている Plant & Cell Physiology (PCP) は、日本植物生理学会の公式英文学会誌です。当ランチョンセミナーでは、今年60周年を迎えるPCPの歴史を振り返ると共に、編集長・榊原均先生及び国内外の編集委員と共に、今後の方向性について議論を展開します。

シンポジウム概要：

-
1. オープニング：PCP 60年の歩み PCP編集長・榊原均（名古屋大学）
 - a) PCPの変遷及び出版ハイライト
 - b) 編集委員会の拡大による国際化への取り組み
 2. PCP編集実行委員によるミニ・プレゼンテーション
各エディターによる研究分野の紹介
PCPにおける編集業務の説明
 3. Q&Aセッション：PCPエディター
-

事前予約不要。先着150名様にお弁当とお茶をご用意します。

2日目・昼休み

ランチョンセミナー

3月14日(木) 12:15～13:15 C会場

「大規模意識調査からみた日本の科学技術の状況：「若手育成」と「女性活躍」に注目して」

主催：日本植物生理学会男女共同参画委員会

演者：村上 昭義（文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術・学術基盤調査研究室 研究員）

今年の男女共同参画ランチョンセミナーでは、女性のキャリア形成だけでなく、若手のキャリア形成にも着目し、可能な限りデータに基づいた議論をする予定です。文部科学省科学技術・学術政策研究所（NISTEP）の村上昭義研究員をお招きし、NISTEPが実施している大規模意識調査である「科学技術の状況に係る総合的意識調査（NISTEP 定点調査）」についてご講演いただきます。この調査では、科学技術基本計画を踏まえて作成した質問票を通じて、定量指標では把握が困難な点を含めて、日本の科学技術やイノベーションの状況やその変化について包括的な把握を行っています。本セミナーでは、特に大学や公的研究機関における若手研究者の育成や女性研究者の活躍に注目してご講演いただき、研究現場の現状把握と今後の方策について議論する場を提供します。

※先着100名様までにお弁当とお茶を用意しています。事前申し込みは不要です。

2日目・昼休み

ランチョンセミナー

3月14日(木) 12:15～13:15 G会場

ライカマイクロシステムズ株式会社 ランチョンセミナー

主催：ライカマイクロシステムズ株式会社

ライカマイクロシステムズはミクロの世界を観察する全てのリサーチャーのために、最先端技術を搭載した高性能顕微鏡の開発に取り組んでいます。

当セミナーではライカマイクロシステムズが新規に開発した先進のライフサイエンスイメージング機器のキーテクノロジーならびにアプリケーションをご紹介します。

このセミナーは日本語で行われます。

※先着100名様までにお弁当とお茶をご用意しています。事前申し込みは不要です。

1. Leica Thunder / Lightning

光学顕微鏡とデジタルの融合 —最先端デジタルイメージング技術—

演者：ライカマイクロシステムズ株式会社 柴田加苗

2. Leica TCS SP8 FLIM

共焦点顕微鏡による新たな観察軸 —蛍光寿命イメージング—

演者：ライカマイクロシステムズ株式会社 伊集院敏



Leica
MICROSYSTEMS